

ドライブスルーでの心温まる光景

校長 片山 亮一

このところ、「年賀はがき」が郵便局やコンビニエンスストアに並ぶようになりました。

年賀状といえば、我が家では手書きから『プリントゴッコ』という便利な道具にシフトし、長年にお世話になっていたのですが、今や写真やイラスト画像を自由にパソコンに取り込み、印刷業者顔負けのユニークな年賀状が自宅で作れる時代になりました。本当に便利になったものです。年賀状ならぬ「年賀メール作戦」を展開する息子たちがまだ小さかった頃、「プリントゴッコ」でわいわいやっていたことが本当に懐かしく思い出されます。

さて、便利な時代を象徴するものの一つに「ドライブスルー」がありますが、12月も半ばを過ぎると富山南郵便局の前にもドライブスルーが現れます。これは郵便局職員が道路の両側にそれぞれ立ち、停車する車に歩み寄っては年賀状を直接受け取るというものです。

10年ほど前だったでしょうか、私もこのドライブスルーで年賀状を手渡し、車を出そうとした際、道路の向こう側の心温まる光景が眼に入りました。

1枚の年賀状を大事そうに手にした5歳くらいの女の子がお父さんにその手を引かれ、郵便局職員に近づいていきます。それに気付いて小走りに歩み寄る職員はアルバイトの男子高校生です。その高校生は会釈をしながらお父さんの年賀状を受け取り、女の子のほうに向きを変えたかと思うとそのまましゃがみこんで目を合わせました。そして、柔らかな表情で年賀状を預かり、何かしらの言葉を女の子にかけるのです。うれしそうに頷く女の子がお父さんと一緒に戻っていく後ろ姿を高校生が見送り、再び会釈をするのです。

この立ち居振る舞いが何とも心地よく、その光景が今でも鮮明によみがえってきます。

この高校生の心遣いはどうして生まれたのでしょうか。郵便局のマニュアルにあるのでしょうか。それとも、高等学校の厳しい部活動や中学校時代の「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」で身に付いたものなのでしょうか。

あれだけの「自然な優しさ」ですから、きっとご家族の日々の関わりや姿が大きな影響を与えているのだらうと思います。



先日は多くの保護者の皆様に学習参観においでくださり、学級・学年懇談会にもご参加くださり、本当にありがとうございました。久しく行われていなかった学級懇談会のなかで、学級担任が保護者の皆様に大きく育てていただいたものと感じております。また、保護者の皆様も同じ悩みをもつ親同士が様々に語り合えたことは、『親学び』の一つにもなったように思われます。みんなで語り合って育てる、まさに「共育・響育」になりました。

12月15日(日)、本校駅伝部の男子チームが第27回全国中学校駅伝大会に出場します。選手たちは多くの皆様のご支援に心から感謝しつつ、全身全霊の走りでタスキをつないでくれるものと思います。応援をよろしくお願いします。



12月～1月の主な予定



11月27日(水)	期末考査(～29日) 3年進路懇談会(～28日)	12月23日(月)	2学期終業式 給食最終日
12月 2日(月)	人権週間(～6日)	12月24日(火)	冬季休業(～1月6日)
12月 6日(金)	人権集会	1月 7日(火)	3学期始業式 書き初め大会
12月 9日(月)	学校保健委員会	1月13日(月)	成人の日 新川地区アンサンブルコンテスト
12月15日(日)	全国中学校駅伝大会(滋賀県)	1月14日(火)	県スキー選手権(～16日)
12月16日(月)	学校納金口座振替日	1月15日(水)	学校納金口座振替日
12月18日(水)	学期末懇談会(～20日)	1月23日(木)	3年進路懇談会(～24日)

雄山中学校らしさが輝く学習発表会

10月26日(土)に実施した学習発表会では、来校された多くの皆様に生徒たちの活動の様子や日頃の学習の成果をご覧いただきました。

午前の合唱コンクールでは、どの学級も全員が一丸となってすばらしい歌声を響かせました。午後のステージ発表では、「総合的な学習の時間」の学年発表や英語スピーチ、保健体育のリズムダンス、合唱部や吹奏楽部の演奏などが披露されました。

展示発表では、理科や社会科の夏休み自由研究の優秀作品、美術や書写、技術・家庭科の作品など、授業での取り組みの成果をご覧いただきました。

ひたむきな練習や制作で得られた様々な力や自信を今後の学校生活に生かし、よりたくましく成長してくれるものと思います。



リズムダンスを披露する生徒たち



じっくりと展示に見入る生徒たち

【生徒作文より】

英語のスピーチがとても心温まる表情で語られ、妹への思いがよく伝わるものでした。私も英語が話せるようになり、グローバル社会で生きていけるよう頑張りたいです。(1年女子)

《合唱コンクール 審査の結果》

最優秀賞	1年1組	2年1組	3年4組
優秀賞	1年5組	2年4組	3年1組
ミュージックマナー賞	1年1組	2年1組	3年4組

学級の取り組みでは、最初は大丈夫かなと思っていたけれど、本番に近付くにつれてみんなで協力し、団結力が高まりました。本番では、一人一人の心がひとつになっていることがよく分かる歌声になりました。努力してきただけの達成感がたくさんありました。2、3年生の歌声はとても響きがあって、みんなでハーモニーをつくり出していました。来年はもっときれいな歌声で歌いたいです。(1年男子)



1年1組『涙をこえて』

パートリーダーとしてどのように練習すると歌声がきれいになるのかを考えながら練習に取り組みましたが、あまり思いどおりになりませんでした。でも、練習を重ねていくと学級全体にやる気が出てきて、合唱も日に日に上手になりました。ブレスのタイミングや強弱が難しい曲でしたが、細かいところまで合ったときの一体感と達成感は格別でした。合唱練習に関わってくれた全ての人々に「ありがとうございました。」と言いたいです。(2年女子)



2年1組『心の瞳』

最初は、歌声が小さく音程もとれていなかったのが不安しかありませんでした。焦りもありましたが、あきらめずに練習を重ねていくうちに歌声も最初とは別物になっていきました。クラス全員が、リーダーの指示通りに動き、自分ができることを重ねていくようになりました。最後まであきらめずにクラス全員で頑張ってくれました。この経験を大切にして、残された学校行事や受験を頑張る乗り越えたいです。(3年女子)



3年4組『信じる』

思いや考えを伝え合う道徳・学級活動

11月16日(土)の学習参観では、たくさんの保護者の皆様に道徳や学級活動のテーマにじっくりと向き合う生徒たちの様子をご覧いただきました。どの学級も和やかな雰囲気での学習が進められ、グループの話し合いでは活発に意見交換がなされていました。

学習参観の後は、1、2年生のそれぞれの教室で学級懇談会を行い、生徒たちの学校や家庭での様子について話し合いました。

3年生は体育館で進路に関する学年懇談会を行い、卒業までの日程や家庭で大切にしたいポイントなどについて確かめ合いました。



グループで伝え合う生徒たち